

# ALL JAPAN EV-GP SERIES 2025 ROUND 4

## 第4戦 | 全日本 袖ヶ浦 EV 60kmレース大会

2025年6月28日(土) 雨天決行 袖ヶ浦フォレストレースウェイ

主催: 日本電気自動車レース協会 (JEVRA)

入場料: 1,000円 (中学生以下  
無料)



JEVRA\_X



JEVRA\_IG

災害用  
充電車

# T救号

普段はEV充電車、緊急時には電源車に!!

～仕様により様々なアジャストが可能です～



## ■車両スペック

車両	日野デュトロ(N04C)
搭載発電機	HMG (hybrid magnetic generator) × 3基
発電機搭載箇所	追加コンプレッサー取付部×1基・フライホイールPTO部×2基
発電機出力容量	DC300V-50A 15kVA (発電機1基あたり)
搭載バッテリー	東芝製 SCiB 2P12S × 10 個直列
バッテリー容量	DC300V-40A 12kVA
Total 出力容量	DC300V-190A 57kVA (発電機3基+バッテリー)
搭載充電器	DCJ503D4AUF(デルタ電子製)・True-G50(Milla-E50 菊水電子工業製)
出力電圧	DC12V / DC24V / DC300V / AC100V / AC200V(3φ) ※出力電圧は仕様により任意に変更可能

## 東洋電産株式会社

東洋電産株式会社 愛鷹テクノセンター  
〒410-0301 静岡県沼津市宮本243番7  
TEL:055-929-0511

# JEVRA 出張充電サポートのご案内

日本電気自動車レース協会(JEVRA)では、2014年より出張充電サポートを開始して以来、数多くの充電サポートを行って参りました。

全国各地にお伺いして出張充電サポートを様々な会場で行っておりますので、是非ご利用下さい。

## 移動充電サポート会場(例)

- EVディーラー研修会
- EV走行会
- ジャーナリストEV試乗会
- EVイベント会場
- 急速充電器の無い会場
- 一般EV試乗会
- EV同好会のオフ会
- 空飛ぶクルマ

## 移動充電サポート内容

- 60kW/h出力の急速充電器による充電サポート。
- 電源は、300kVA出力の電源車で稼働致します。
- 接続プラグは、CHAdeMO(日本)/CCS1(米国)/CCS2(欧州)/GBT(中国)に対応致します。



## ご利用料金

※充電サポート会場によって異なりますので、お気軽にお問合せ下さい。

- 急速充電器ご利用料(60kW/h出力)
- 電源車ご利用料(延長ケーブル等の御使用料が別途必要です)
- 宿泊代(宿泊を伴う場合)
- 高速料金(高速道路を使用する場合)
- 車両移動燃料代(急速充電器&電源車)
- 電源車燃料代(急速充電器稼働時使用燃料代)
- 車両超過距離加算(片道100Km以上)



安心・安全の  
**日本製**

多数の大手企業様にも採用実績あり

**EV用普通充電器  
補助金対応**

最大6kW出力で充電時間が  
コンセントタイプの半分に！

本体サイズ 200×150×80mm

- ✓ JARI認証取得済み
- ¥ 追加料金一切なし！
- 📄 補助金申請サポートあり

充電器メーカー  
直販

**充電管理用  
ホームアプリ  
提供予定**  
※2025年7月中旬～

今EVをお持ちでなくても  
将来のEV購入に向けて設置可能◎  
入替工事も対象になる場合があります

東京都の戸建て住宅お住まいの皆様へ

東京都の補助金利用で充電器購入 + 設置が

~~充電器購入 + 設置工事  
通常約30万～~~ が

実質※

# 29,999円

※EV充電器本体代等をお支払いいただいた後に東京都の「戸建住宅向け充電設備普及促進事業」に申請いただき、採択された場合に実質的にご負担頂く金額になります。

令和7年度申請期間：令和7年6月27日（金）から令和8年3月31日（火）まで

お気軽にお問合せください！  
お問合せ先： 株式会社ジゴワッツ  
03-4582-2015  
info@jigowatts.jp

## 申込受付中！



申込フォーム



よくあるご質問

# 2025 ALL JAPAN EV-GP SERIES

## 全日本 袖ヶ浦 EV 60kmレース大会

ROUND

4

### MESSAGE

#### 開催のご挨拶



日本電気自動車レース協会 (JEVRA)

理事長 関谷 正徳

Masanori Sekiya

日本電気自動車レース協会 (JEVRA) は、地球温暖化防止と電気自動車 (EV) 産業発展および優秀な人材育成を目的に2010年3月に設立して2025年で16シーズン目を迎えました。“地球温暖化”による環境破壊が進む中で、“環境に優しいEVレース”を通じて「地球温暖化に対する意識改革」を推進致します。また、SDGsの達成に向けた取り組みも行い、「気候変動」という国境のないグローバルな課題に挑戦して参ります。気象パターンは変化し、海面は上昇し、異常気象は益々激しくなり、温室効果ガスの排出量は史上最高水準に達しています。

このような様々な難題の解決策として、カーボンニュートラルを目指すこれからの時代は、限りなく「再生可能エネルギー」の使用を目指し、「開発の場」としてのモータースポーツフィールドを活用しEV開発のスピードアップに貢献出来るよう努め、将来を担うEV産業の優秀な人材育成にも「EVレース」を通じて教育環境を提供して参りますので、ご支援ご協力をお願い申し上げます。

### 2025 CALENDAR

第1戦	3月29日(土)	55km	袖ヶ浦フォレストレースウェイ/千葉県
第2戦	4月27日(日)	55km	筑波サーキット/茨城県
第3戦	5月31日(土)	55km	岡山国際サーキット/岡山県
第4戦	6月28日(土)	60km	袖ヶ浦フォレストレースウェイ/千葉県

第5戦	7月27日(日)	55km	モビリティリゾートもてぎ/栃木県
第6戦	8月30日(土)	55km	富士スピードウェイ/静岡県
第7戦	10月19日(日)	60km	筑波サーキット/茨城県

### TIME SCHEDULE

	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
参加受付 (事務局)		EV 15 15'	カーナビ体験走行 45'		10 スポーツ 30'	45 5N 15'					
フリーフィング (フリーフィングルーム)		EV 45 15'	15'	45'	50 5 15'	5N 20 20'					
車両検査 (車検場)		ゲートオープン 7:45	EV 30 30'	体験走行	スポーツ走行						
公式予選			45 EV 15'								
急速充電 (EV-GP参加者向け)			急速/普通充電	①	②	③		急速/普通充電	①	②	③
スタート進行				体験走行	レーサー体験走行	カーナビスポーツ走行		40 5N 55 15'	EV 40 10'		
決勝				20 20'	40 20'	20 50'	10 60'	55 18Laps	20 EV 25Laps		
表彰式 (フリーフィングルーム)						メディア向け DK Edition体験会		IONIQ5N メディア対抗ファンレース		25 EV 45 20'	

※タイムスケジュールは天候その他の理由により変更になる場合がありますので予めご了承下さい。 ※ EV-GP 予選後と決勝後の充電順は抽選で決定しますので通知された充電時間枠をご利用ください。

トラックスケール(車両重量計)の提供をしています。



### ORGANIZATION

- 開催日 令和7年6月28日(土)
- 会場 袖ヶ浦フォレストレースウェイ/千葉県
- レース距離 60km (2,436m × 25周)
- 主催 日本電気自動車レース協会 (JEVRA)
- 組織 理事長 関谷 正徳  
理事 舘 信秀  
理事 柳田 真孝  
理事/事務局長 富沢 久哉
- 大会協賛 Hyundai Mobility Japan 株式会社  
住友ゴム工業株式会社  
横浜ゴム株式会社  
株式会社ジゴワッツ  
東洋電産株式会社  
デルタ電子株式会社  
三洋貿易株式会社  
ICCインターナショナル株式会社

- 特別会員 電気自動車普及協議会 (APEV)  
EV オーナークラブ (EVOC)
- JEVRA 賛助会員 Hyundai Mobility Japan 株式会社  
住友ゴム工業株式会社  
横浜ゴム株式会社  
株式会社ジゴワッツ  
日本道路株式会社  
東洋電産株式会社  
デルタ電子株式会社  
株式会社繁原製作所  
三洋貿易株式会社  
ICCインターナショナル株式会社  
株式会社アット・モバイル  
株式会社日本ヴューテック  
株式会社トムス  
株式会社日本製衡所
- 大会協力



日本電気自動車レース協会 (JEVRA)  
〒157-0067 東京都世田谷区喜多見 2-6-30  
株式会社 M&T プランニング内  
TEL.03 (6411)0092

[ホームページデザイン]



[プログラムデザイン]

Tecmag



タイヤは、  
雨で選ぼ。

BluEarth  
AE-01Fから  
**BluEarth-GT**  
AE-51に替えると  
雨の日に  
**約20%短く**  
止まれる!



ADVAN  
**Sport**  
V107



ADVAN  
**dB**  
7003



ADVAN  
**FLEVA**  
V701



**BluEarth-GT**  
AE-51



**BluEarth-RV**  
HV02



**BluEarth-RV**  
MAX CK



**BluEarth-XT**  
AE-51

横浜ゴム株式会社 ☎0120-667-520 | [www.y-yokohama.com/product/tire/](http://www.y-yokohama.com/product/tire/)

月に一度は空気圧の点検を。

※詳しくはカタログ・HPをご覧ください。

詳しくはこちら



# 2025 ALL JAPAN EV-GP SERIES

全日本 袖ヶ浦 EV 60kmレース大会

ROUND

4

## ENTRY LIST

エントリー：参加14台

No.	ドライバー	クラス	車名	電池/容量	モーター出力	タイヤ	エントラント	代表者
1	KIMI	EV-1	GULF RACING PLAID	100 kWh	750 kW	YH	GULF RACING	八代 公博
2	西島 真	EV-2	EV ステーションテスラモデル 3	75 kWh	377 kW	YH	西島 真	西島 真
6	大野 博美	EV-R	千葉県自動車大学校 AURAE - POWER	-	100 kW	DL	BARN RACING	大野 博美
7	YUU	EV-2	GULF RACING M3	79 kWh	338 kW	YH	GULF RACING	八代 公博
26	坂下 利明	EV-R	MKproject NOTE-R	-	80 kW	DL	MK Racing service	三井 亮
27	高橋 昌浩	EV-R	MKproject NOTE-R	-	80 kW	DL	MK Racing service	三井 亮
45	柴田 知輝	EV-1	ジゴワッツレーシング・Ella・5N	84 kWh	478 kW	DL	ジゴワッツレーシング	柴田 知輝
55	モンド スミオ	EV-3	モンドコーヒー モデル 3 RWD	55 kWh	202 kW	YH	モンドレーシング	神谷 貴之
77	本間 康文	EV-4	Mother Audio NJS ZE1	40 kWh	110 kW	YH	NJS RACING	本間 康文
89	渋谷 和則	EV-P	ModuloRacing Honda e	36 kWh	113 kW	DL	Modulo Racing Team	渋谷 和則
104	金井 ゆき	EV-F	東洋システムミライ	-	48 kW	DL	東洋システムミライ	飯田 章
319	地頭所 光	EV-2	WIKISPEED Tesla 3	75 kWh	377 kW	YH	WIKISPEED EV RACING	Joe Justice
321	Joe Justice	EV-2	WIKISPEED Tesla3p	75 kWh	377 kW	YH	WIKISPEED EV RACING	Joe Justice
555	廣瀬 多喜雄	EV-R	e-Power AURA NISMO	-	100 kW	DL	OIRAKU RACING	廣瀬 多喜雄

[クラス] EV-1=モーター出力400kw以上 / EV-2=250Kw以上400kw未満 / EV-3=150Kw以上250kw未満 / EV-4=150Kw未満 / EV-S=400kw未満 / EV-C=市販車改造(出力自由) /

EV-F=燃料電池車両(FCV) / EV-R=レンジエクステンダー / EV-P=プロトタイプ

[タイヤ] DL=ダンロップ / YH=ヨコハマ [電池] Li=リチウムイオン電池

## POINT RANKING

順位	氏名	Rd.1 袖ヶ浦	Rd.2 筑波	Rd.3 岡山	Rd.4 袖ヶ浦	Rd.5 もてぎ	Rd.6 富士	Rd.7 筑波	TOTAL
1	KIMI	15	20	20					55
2	地頭所 光	20	8	-					28
3	YUU	10	10	8					28
4	モンド スミオ	8	4	12					24
5	小峰 猛彦	-	-	15					15
〃	西島 真	-	15	-					15
7	澤田 晴輝	-	12	-					12
〃	CHOI J.W.	12	-	-					12
9	木村 哲也	-	-	10					10
10	近藤 雅之	-	-	6					6
〃	遠藤 幸和	-	6	-					6
〃	安井 亮平	6	-	-					6
13	廣瀬 多喜雄	3	-	3					6
14	本間 康文	4	-	1					5
15	岩沢 理久	-	-	4					4
16	柴田 知輝	-	3	-					3
17	望月 裕司	-	-	2					2
〃	菊田 辰哉	-	2	-					2
〃	トンシトウ	2	-	-					2
20	飯田 章	-	1	-					1
〃	坂下 利明	1	-	-					1

クラス	順位	氏名	Rd.1 袖ヶ浦	Rd.2 筑波	Rd.3 岡山	Rd.4 袖ヶ浦	Rd.5 もてぎ	Rd.6 富士	Rd.7 筑波	TOTAL
EV-1	1	KIMI	20	20	20					60
	2	小峰 猛彦	-	-	15					15
	〃	地頭所 光	-	15	-					15
	〃	CHOI J.W.	15	-	-					15
	5	柴田 知輝	-	12	-					12
EV-2	1	YUU	15	12	15					42
	2	木村 哲也	-	-	20					20
	〃	西島 真	-	20	-					20
	〃	地頭所 光	20	-	-					20
	5	澤田 晴輝	-	15	-					15
	6	遠藤 幸和	-	10	-					10
EV-3	1	モンド スミオ	20	20	20					60
EV-4	1	本間 康文	20	-	20					40
EV-F	1	飯田 章	-	20	-					20
	〃	トンシトウ	20	-	-					20
EV-R	1	廣瀬 多喜雄	20	15	15					50
	2	岩沢 理久	-	-	20					20
	〃	天田 啓紀	-	20	-					20
	4	坂下 利明	15	-	-					15
	5	望月 裕司	-	-	12					12
	〃	小川 亜嵐	-	12	-					12
	〃	田島 豊晴	12	-	-					12
	8	大野 博美	10	-	-					10
EV-P	1	近藤 雅之	-	-	20					20
	〃	菊田 辰哉	-	20	-					20
	〃	安井 亮平	20	-	-					20

1位:20point/2位:15point/3位:12point/4位:10point/5位:8point/6位:6point/7位:4point/8位:3point/9位:2point/10位:1point

※同点の場合は優勝回数の多い順/2位以下も同等とするがそれでも同点の場合は最終戦の順位が上位者を優先とする。

業界初！

30秒で診断する

# 電気自動車 バッテリー診断機

EV・PHEVのバッテリー診断に  
最適化されたデザイン・機能



品番：ETX010

## 利便性

急速充電口に  
挿入するだけの測定

機器を  
急速充電口 (CHAdeMO) に  
挿入するだけの簡単操作  
データは全て  
スマートフォンの  
専用アプリで管理

## 安全性

充放電の必要がない  
安全な測定

データの取得のために  
充放電は不要  
車両状態で測定ができ、  
高電圧バッテリーの  
取り外しも不要

## 経済性

導入しやすい価格帯

リーズナブルな価格、  
診断回数は無制限  
初期投資を抑え、  
カーディーラー・中古車査定  
メンテナンス施設等  
各種スポットで気軽に  
お使い頂けます

## 業界初の診断 アルゴリズム

利便性・実用性を追求した測定方法(データマイニング法)

わずか30秒で解析し、SOH (State of Health) を推定  
ハンディタイプで軽量 (750g)、測定に専門知識は不要

価格 ¥178,000 (税別) ~ ※アプリ・システム利用料は別途必要となります

### 測定メソッドにおける優位性

	データマイニング法	充放電法	内部インピーダンス法
コスト	○	△	△
精度	○	○	○
時間	○	△	△



## 環境に優しい 電気自動車(EV)レース

2010年にスタートして今年で16シーズン目を迎えた「日本電気自動車レース協会(JEVRA)」が主催するカーボンニュートラルを目指した“地球環境”に優しいモータースポーツが「全日本EVグランプリ」だ。走行中の二酸化炭素(CO2)の排出をゼロにし、“地球沸騰化”を抑える優しいEVレースは、これからの新しいモータースポーツとして世界中で注目されている。新しい時代を牽引するEVを“レース”というフィールドで競い合い、互いの性能を鍛え上げることによる技術開発のスピードアップと市販車へのフィードバックを推し進めるといった目的でEV-GPシリーズは開催される。第4戦は14台による戦いが「袖ヶ浦フォレストレースウェイ」をステージに60Km(25周)で行われる!!

## EVによる 9クラスによる戦い

EV-GPシリーズは、本シーズンのクラス変更により、全9クラスに分かれての戦いが行われる。EV市販車クラスは、駆動モーター最大出力による4クラスとSUV(スポーツユティリティビークル)のみによるEV-Sクラス、燃料電池車(FCV)のEV-Fクラス、レンジエクステンダーのEV-Rクラスに分かれる。総合優勝争いに一番近いのがEV-1クラスで、出力400kW以上のポルシェ・タイカン、特斯拉・モデルS、ヒョンデ・IONIQ5Nなどだ。EV-2クラスは、250kW以上400kW未満の特斯拉・モデル3、BYD・SEALなどが対象となる。EV-3クラスは、250kW以上400kW未満で対象車種は日産・リーフe+(160kW)と特斯拉・モデル3スタ

ンダードレンジプラスの参加でより激しい争いに期待が膨らむ。EV-4クラスが150kW未満で日産・リーフ(110kW)やマツダ・MX-30(107kW)などが対象となる。EV-Sクラスは400kW未満のSUVで日産・アリア、特斯拉・モデルY、アウディ・e-TRON Q4などが対象となり、市販車のエンジンをモーターに転換したEV-C(コンバート)クラス(出力自由)と、開発もしくはレース専用に製作されたEV-P(プロトタイプ)クラス(出力自由)がある。EV-Fクラスの燃料電池車(FCV)と、“エンジンで発電する”EV-R(レンジエクステンダークラス)の走りにも注目したい。以上の9クラスがそれぞれのクラスで勝負を競い合うことになる。

## 「第4戦」袖ヶ浦ラウンドの見どころ

### EV-1 クラス

モーター出力400kW以上

EV-1クラスからは、前大会に引き続きKIMI選手が特斯拉・モデルS Plaidで参戦する。そこに柴田知輝選手がヒョンデIONIQ5 Nでどこまで迫れるか挑戦する!市販EV最強を決めるバトルはとても見ごたえがありそうだ!!



### EV-2 クラス

モーター出力250kW以上  
400kW未満

EV-2クラスからは、ここまでフル参戦をしているYUU選手と、第2戦ぶりとなる西島真選手、昨シーズンぶりの参戦となるJoe Justice選手がそれぞれ特斯拉・モデル3で参戦するが、第1戦に優勝した地頭所選手がモデル3で参戦し、同型車両4台によるバトルとなり、それぞれのチームの作戦によって勝利の女神は誰にほほ笑むのかに大注目だ!



### EV-3 クラス

モーター出力150kW以上  
250kW未満

EV-3クラスからは、前大会に引き続きモンスミオ選手が特斯拉・モデル3(202kW)で参戦する。前大会の岡山では地元オーナーズクラブの応援の中、見事総合3位に輝いたが、EV-1とEV-2クラスの層が厚い今大会ではどこまで総合優勝争いに食い込んでくるのかに注目したい!



### EV-4 クラス

モーター出力150kW未満

EV-4クラスは今シーズンから参加出力制限が変更され、昨シーズンのEV-3と参加対象車両が同じになっている。今大会の参加は無いが今後の参戦に期待だ。



### EV-S クラス

SUV車両/  
モーター出力400kW未満

EV-Sクラスも他クラスと同様に本シーズンから参加出力制限が変更された。今大会の参加は無いが、モーター出力の制限が設けられ、昨シーズンよりも参加がしやすくなっているので、今後様々なチームが参戦してくることに期待が膨らむ!



### EV-C クラス

市販車にモーターと  
バッテリーに変換した車両

EV-C(コンバート)クラスは、市販車ベースのエンジンをモーターとLiバッテリーに変換し「EV」に改造した車両による戦いとなる。今大会の参加は無いが今後の参戦に期待だ。



### EV-F クラス

燃料電池車両

EV-F(フューエルセル)クラスは、水素による発電をした電気で行く燃料電池車両で争われるクラスだ。今大会では、金井ゆき選手がトヨタ・ミライで参戦する。BEVと共に時代を牽引する水素社会の代表として総合優勝争いにどう関わってくるのかに注目だ!



### EV-R クラス

レンジエクステンダー

レンジエクステンダーは“エンジンで発電する”新しい発想の車両だ。前大会に引き続き廣瀬多喜雄選手と第2戦ぶりの参戦となる大野博美選手が日産・AURAで、MK projectからは坂下利明選手と高橋昌浩選手が日産・ノートで参戦する。久しぶりの4台でのバトルとなるが、クラス優勝に輝くのは誰になるのかに注目が集まる!



### EV-P クラス

開発車両もしくは  
レース専用車両

EV-P(プロトタイプ)クラスからは、Modulo Racing Teamから渋谷和則選手がHonda eで参戦する。今大会は一台のみの参加となる。昨シーズンの最終戦ぶりの参戦となる渋谷選手が総合優勝争いにどこまで絡んでくるのかに期待したい!!



# ヒョンデ 新型スモール EV INSTER 誕生



## ヒョンデ Line Up

**IONIQ 5 N**

高性能 EV

**IONIQ 5**

最大航続距離 703 km

**KONA**

コンパクト SUV

**INSTER**

新型スモール EV



INSTER の  
詳細はこちらから

 **HYUNDAI**

# IONIQ 5 N メディア対抗ファンレース

## IONIQ 5 N メディア対抗ファンレースについて

メディア関係者がIONIQ 5 N(アイオニック 5 エヌ)のステアリングを握り、18周(約45km)を競い合う「メディア対抗ファンレース」を、EVレースシリーズ「2025 ALL JAPAN EV-GP SERIES Rd.4」の本戦開始前に特別プログラムとしてHyundai(ヒョンデ)が開催。

IONIQ 5 Nが冠する「N」は、「Corner Rascal(コーナーでの俊敏性)」「Racetrack Capability(サーキット性能)」「Everyday Sportscar(日常のスポーツカー)」という3つのコンセプトに基づいて開発される。参加メディアは、レース1週間前からIONIQ 5 Nの広報車両を貸与され、日常使用からそのままサーキット走行までを愉しめる「IONIQ 5 N」の“懐の深さ”や“先進安全技術などの快適な使い勝手”を体験。

まるで自家用車でレースに参加するかのように自宅からサーキットまで自走しNの開発コンセプトをサーキットで披露する。サーキットを駆け抜ける速さはもちろん、EVならではの車両管理や、同じ車で競うからこそ見られる単純に走るだけではない戦略や駆け引きも見どころ。これはヒョンデのEVモータースポーツ活動における第一歩として位置づけられる。

# HYUNDAI IONIQ 5 N



100kW  
2出力同時充電

世界標準  
OCPPスマート  
チャージング

小型化による  
設置面積の削減と  
コストの低減



新製品

## EV/PHEV用 100kWDC充電器 EVHJ104シリーズ

- 最大定格出力100kW
- 世界最小・最軽量クラスの省スペース設計
- CHAdeMO、CCS1/CCS2に対応可能
- 決済・クーポン発行サービス「EZQC」対応
- クラウドサービス対応



サービス  
エリア



駐車場



充電サービス  
ステーション



商業地域



運輸・輸送  
ハブ

デルタ電子株式会社

〒105-0012 東京都港区芝大門2-1-14 TEL:03-5733-1111  
<http://www.delta-japan.jp> e-mail: [jpmarketing@deltaww.com](mailto:jpmarketing@deltaww.com)

 **DELTA**  
Smarter. Greener. Together.

### COURSE INFORMATION

#### 袖ヶ浦フォレストレースウェイ

日本自動車連盟 (JAF) 公認レーシングコース  
所在地: 千葉県袖ヶ浦市林 348-1

コース長	1周 2,436km
コーナー数	14
最大 R	220m
最小 R	25m
コース幅員最大	18m
コース幅員最小	15m
最大斜度	4.2%
メインスタンド直線	400m



I・C・Cインターナショナルは  
 お客様のあらゆるニーズにお応えし  
 電源が必要などんな場所へも最適な電気を供給いたします。



### 4tタイプ

周波数 50Hz 270KVA  
 60Hz 300KVA  
 出力型式 三相3線/三相4線式  
 出力電圧 100V/200V/400V  
 〈使用事例〉コンサートツアー、機器展示会



### 4t特殊無停電電源車

周波数 50Hz 125KVA  
 60Hz 150KVA  
 出力型式 単相3線/三相3線/三相4線式  
 出力電圧 100V/200V  
 〈使用事例〉CM撮影、スポーツ中継



Smile & Security

笑顔と安心のために



トスネットグループ  
 I・C・Cインターナショナル株式会社



上記のQRコードからも弊社ホームページにアクセスできます

トスネットホームページ

ICCインターナショナル

検索



**DUNLOP MOTORSPORT & SPORT TYRE**



**DIREZZA 03G    DIREZZA  $\beta^{02}$     DIREZZA  $\beta^{11}$     DIREZZA ZIII    DIREZZA 74R    DIREZZA 88R    DIREZZA 301R    DIREZZA 201R    DIREZZA 95R**

HIGH GRIP (CIK-FIA公認)

SL (JAF認定)

RENTAL KART



High Grip tyre SLICK  
DH M

RAIN (Front)  
W15

RAIN (Rear)  
W15

SLICK  
SL6/SL83/SLJ

RAIN (Front)  
W2

RAIN (Rear)  
W2

ALL WEATHER  
SL98

SLICK  
DRK-L1/DRK-SP/KE-1



DUNLOP  
MOTORSPORT  
WEB SITE



DUNLOP  
MOTORSPORT  
FACEBOOK



DUNLOP  
MOTORSPORT  
INSTAGRAM

<http://tyre.dunlop.co.jp>

月に一度は空気圧の点検を！

タイヤお客様相談室  
**0120-39-2788**  
受付時間 平日(月~金)  
9:00~12:00/13:00~17:00

# JEVRA EV PORTABLE QC SERIES

日本電気自動車レース協会(JEVRA)では、2010年から培って来たEVレースの経験を生かした急速充電器の販売を開始しました。



- ▶ 持運び可能なEV用急速充電器です。(電源は別途必要です)
- ▶ 接続プラグは、日本(CHAdEMO)/アメリカ(CCS1) ヨーロッパ(CCS2)/中国(GB/T)の規格に対応しています。  
※接続プラグはCHAdeMOが付属しておりますが、オプションの接続プラグを使用することでアメリカ(CCS1)/ヨーロッパ(CCS2)/中国(GB/T)規格にも対応します。
- ▶ 移動式急速充電器は、様々な場所でご利用頂けます。

自動車整備工場/マンション駐車場/ビル駐車場/外車並行輸入業者/タクシー会社  
レンタカー会社/ホテル・旅館駐車場/EVイベント会社/テストコース/サーキットなど

※室外でのご利用は避けて下さい。(雨天/直射日光は避けて下さい。) ※本体の操作は、特定少数の方のみで行って下さい。  
※本体を稼働する時は、必ず固定してご使用下さい。 ※本体には別途、送料が必要です。

No.	型式	定格出力	入力電流	入力電圧 (V) *1	出力電流 (A)	サイズ/W×D×H	重量	CCS1/CCS2/GB/T	価格
①	JEP143420	14kW	44.91A	3相4線/AC200V	40A@DC350V	66×28×60cm	36kg	オプション	オープン
②	JEP211320	21kW	116.67A	単相3線/AC200V	55A@DC350V	66×28×60cm	41kg	〃	〃
③	JEP213420	〃	64.15A	3相4線/AC200V	55A@DC350V	66×28×60cm	41kg	〃	〃
④	JEP283420	28kW	89.81A	3相4線/AC200V	80A@DC350V	66×28×60cm	58kg	〃	〃
⑤	JEP303438	30kW	50.65A	3相4線/AC380V	75A@DC400V	78×60×48cm	100kg	〃	〃
⑥	JEP403438	40kW	67.53A	3相4線/AC380V	40A@1000V	78×60×48cm	100kg	〃	〃
⑦	JEP421320	42kW	134.72A	3相4線/AC200V	120A@DC350V	68×71×87cm	120kg	〃	〃
⑧	JEP453438	45kW	75.97A	3相4線/AC380V	90A@DC500V	78×56×59cm	140kg	〃	〃
⑨	JEP493420	49kW	157.17A	3相4線/AC200V	98A@DC500V	63×66×101cm	190kg	〃	〃
⑩	JEP603438	60kW	101.29A	3相4線/AC380V	120A@DC500V	69×60×48cm	100kg	〃	〃
⑪	JEP603438	60kW	101.29A	3相4線/AC380V	60A@1000V	69×60×48cm	110kg	〃	〃
⑫	JEP633420	63kW	202.08A	3相4線/AC200V	180A@DC350V	62×66×101cm	220kg	〃	〃

\*1: 入力電圧の誤差は±15%~20%です。

[販売元]

〒157-0067 東京都世田谷区喜多見2-6-30  
株式会社エムアンドティプランニング内  
日本電気自動車レース協会(JEVRA)

☎ 03-6411-0092    ✉ ev-charger@jevra.jp

